



## 校長室から

甘利 尚之

令和4年10月27日(木) No.20

### 「交通安全教室」に思う



ちょっと前(9月29日)になりますが、本年度第2回目の交通安全教室を行いました。コロナ禍の影響により、2年ぶりの真田自動車学校さんでした。

既にこの塩尻小学校のホームページにも載せさせてもらったように、1,2年生は、歩行の仕方についての訓練を、3~6年生は、自転車の安全な乗り方についての訓練でした。



「危険な場面の実演」では、道路横断の「良い例・悪い例」を示していただき、「自動車はいつでも止まってくれるとは限らない。自分で自分の身を守る」ことを教えていただいたり、また、「犬を追いかけて飛び出してしまう」といったありそうな危険について教えていただいたりしました。また、自転車を使って、自転車が加害事故を起こす可能性があることや、歩行者が自転車事故を引き起こす可能性があることなども教えていただきました。



更に、コース上に大きなトラックなども走らせていただき、実際の道路状況を再現しての本格的な訓練もしていただきました。



学校でも安全指導を行います。その「実践」は、教職員が見ていない場面でのものが大半です。「自分で自分の命を守る」ことの基本を身に着けさせることが目的で指導をしますが、学校だけでは限界があります。勿論、保護者の皆さんにはご協力をお願いするところですが、今回の教室のように、地域や各団体が力を貸していただけることは大変ありがたいことです。「塩尻子どもはぐくみ隊」の皆さんの協力も同様ですが、「地域の子どもたちは地域で

育てる」ことの意味、そして力を感じました。